



↓長官にみらいくんとのおみぢやんのぬいぐるみをプレゼント。



## 先人の知恵を世界に届ける セネガルのエコビレッジ庁長官来町

2月24日(金)、セネガルから国家エコビレッジ庁長官が来町し、三富新田の循環型農業や農業の6次産業化などを視察しました。セネガルでは環境と経済が調和した村落開発を推進しており、セネガルと三富が共に平地であることから先進地を参考にしたいと今回の視察となりました。落ち葉を堆肥に使用する町伝統の仕組みにとっても興味を持った様子でした。

↓最後に記念写真を撮影。皆さん素敵な笑顔です。(写真は藤久保教室)



## 仲間と共に楽しく学ぶ 高齢大学修了式

2月27日(金)に藤久保公民館で高齢大学の修了式が行われました。藤久保・中央・竹間沢の各教室の合同で行われ、修了者は206人。シルバー世代の皆さんにいつまでも、はつらつと活躍してもらうための学習の場である高齢大学。皆さんたくさんの仲間を得て、自らの知識を深めました。「来年度も参加したいですね」との声が多く聞かれました。

↓アブディンさんの楽しい話に会場は何度も笑いに包まれました。



## 見えなければ見えてこないもの 盲目のスーダン人アブディン氏講演会

2月14日(金)、視覚障がい者普及啓発講演会として盲目のスーダン人アブディン氏の講演会が行われました。この日は大雪に見舞われましたが、足元の悪い中、多くの参加者が訪れ、アブディン氏の「見えなければ見えてこない日本のおもしろさ」の話にすっかり聞き入っていました。質疑応答の際には質問が相次ぎ、大盛況でした。

↓非常用保存水96本に加え、赤絨毯も寄贈されました。



## 東日本大震災を忘れない 藤久保中後援会が非常用保存水寄贈

東日本大震災からちょうど3年目の3月11日(金)、藤久保中学校後援会から藤久保中学校に非常用保存水が寄贈されました。保存水は地域の空き缶回収の収益金から購入したもので、震災を教訓に、もしもの時の備えとして役立ててほしいという後援会の願いが込められています。「防災対策は学校も力を入れているところであり、今回の寄贈は大変ありがたい」と藤本校長先生。



## たすき 襷に思い寄せ 力を合わせ、繋いだ心

### 第45回入間東部駅伝競走大会

2月23日(日)ふじみ野市立大井東中学校をスタート・ゴールとする5区間21.2kmのコースを舞台に第45回入間東部地区駅伝競走大会が開催されました。88チームが参加し、各チーム襷の受け渡し時には「頼んだぞ!」「行け!」と声をかけ、襷を受け取った走者はその思いを寄せ、力強く走り出して行く様子が見られました。

↓一般の部優勝チームは「TEAM藤見西」。1時間8分11秒の好タイムでした。おめでとうございます。



写真提供協力：ふじみ野市・富士見市



↓辞令交付を受けた竹間沢地区の消防団OBメンバー(前列左右の4人)。



## 町のためにベテランの力を 三芳町消防団機能別団員制度発足

消防団員の不足と町外で働く人の増加で、昼間の火災に出動できない状況改善のため町消防団OBらに任務を限定して活動してもらう「機能別消防団員制度」が発足し、2月6日(日)に辞令交付式が行われました。今までボランティアでサポートしていた町消防団OBの消防車両の運転、同乗ができないなどの制約がこの制度によりなくなり、万が一の場合の公的補償もされることとなりました。

↓会議には19団体が参加し、様々な意見が出ました。



## より便利により豊かに スマートICフル化等促進会議

2月5日(金)にスマートICフル化等促進会議が開催されました。この会議は、三芳スマートICのフル化、車種拡大、周辺道路環境の整備等に向けた各種の活動に賛同する団体で構成されています。地域住民の利便性向上、地域経済活性化のために活発な意見交換が行われました。スマートICフル化などへの検討状況については今後もホームページ、広報等でお知らせします。